

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	見学実習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	一年次		学期及び曜時限	前期 水曜3限 他	教室名	406教室 他
担 当 教 員	門脇 康浩 他	実務経験と その関連資格	門脇:介護老人保健施設、病院で言語聴覚士として言語聴覚障害、摂食嚥下障害のリハビリテーションを実施していた。			
《授業科目における学習内容》						
現場での言語聴覚士の仕事について学ぶ。学校で学んだ知識を基盤に、実際の臨床場面での個別的な問題を通じて、言語聴覚士としての問題解決能力を身につける。						
《成績評価の方法と基準》						
実習指導者および学科教員からの所見(80点)、実習に関する各種提出物(10点)、実習に関する各種発表(10点)の合計点で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布資料						
《授業外における学習方法》						
各コマの課題を実施する。						
《履修に当たっての留意点》						
実習に関する提出物は、実習日誌、感想文、施設へのお礼状、出席表、交通費申請書。 第3回目車椅子の使い方では、3階機能訓練室で実施。(車椅子5台用意)						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	見学実習、交流会に向けて、敬語の使い方やマナーについて理解し、心構えができる。	配布資料		配布資料を事前に読んでおく
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション① (敬語の使い方とマナー、友の会交流・見学実習の心構え)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	保育園交流において、子どもと関わる際の配慮、留意点について理解し、心構えができる。	配布資料		配布資料を事前に読んでおく
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション②(保育園交流の心構え)			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	車椅子の操作、使用方法について理解し、見学実習で実践できる。	配布資料		配布資料を事前に読んでおく
		各コマにおける授業予定	車椅子の使い方			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	初回面接について理解し、話題の選択や展開、ターンテーキング、マナー、身だしなみなどについて考えることができる。	配布資料		配布資料を事前に読んでおく
		各コマにおける授業予定	自由会話について			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	初回面接について理解し、話題の選択や展開、ターンテーキング、マナー、身だしなみなどについて考えることができる。	配布資料		配布資料を事前に読んでおく
		各コマにおける授業予定	自由会話について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	初回面接について理解し、話題の選択や展開、ターンテーキング、マナー、身だしなみなどについて配慮でき、実践できる。	配布資料	OSCEの評価項目を把握し、準備しておく。
		各コマにおける授業予定	自由会話のOSCE		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	初回面接について理解し、話題の選択や展開、ターンテーキング、マナー、身だしなみなどについて配慮でき、実践できる。	配布資料	OSCEの評価項目を把握し、準備しておく。
		各コマにおける授業予定	自由会話のOSCE		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	一般的な作法に沿って挨拶状および手紙を書くことができる。	配布資料	挨拶状の書き方を調べ ておく
		各コマにおける授業予定	挨拶状・手紙の書き方		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	見学実習に向かうため、各自が決意表明を行う。改めて実習に行く目的や目標を再認識できる。		決意表明の原稿を作成する。
		各コマにおける授業予定	結団式		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	医療倫理に基づく基本的なマナーを身に付け、言語聴覚士を目指す学生として望ましい学習姿勢や態度を修得する。また、言語聴覚士の役割を理解する。	教科書、配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習施設で実施しているリハビリテーションを調べ、施設について、評価、訓練などについて学習する。</li> <li>・実習日誌に1日の流れと、学んだことを記載する。</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	見学実習①		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	医療倫理に基づく基本的なマナーを身に付け、言語聴覚士を目指す学生として望ましい学習姿勢や態度を修得する。また、言語聴覚士の役割を理解する。	教科書、配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習施設で実施しているリハビリテーションを調べ、施設について、評価、訓練などについて学習する。</li> <li>・実習日誌に2日の流れと、学んだことを記載する。</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	見学実習②		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	医療倫理に基づく基本的なマナーを身に付け、言語聴覚士を目指す学生として望ましい学習姿勢や態度を修得する。また、言語聴覚士の役割を理解する。	教科書、配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習施設で実施しているリハビリテーションを調べ、施設について、評価、訓練などについて学習する。</li> <li>・実習日誌に1日の流れと、学んだことを記載する。</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	見学実習③		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	医療倫理に基づく基本的なマナーを身に付け、言語聴覚士を目指す学生として望ましい学習姿勢や態度を修得する。また、言語聴覚士の役割を理解する。	教科書、配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習施設で実施しているリハビリテーションを調べ、施設について、評価、訓練などについて学習する。</li> <li>・実習日誌に1日の流れと、学んだことを記載する。</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	見学実習④		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	医療倫理に基づく基本的なマナーを身に付け、言語聴覚士を目指す学生として望ましい学習姿勢や態度を修得する。また、言語聴覚士の役割を理解する。	教科書、配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習施設で実施しているリハビリテーションを調べ、施設について、評価、訓練などについて学習する。</li> <li>・実習日誌に1日の流れと、学んだことを記載する。</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	見学実習⑤		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	医療倫理に基づく基本的なマナーを身に付け、言語聴覚士を目指す学生として望ましい学習姿勢や態度を修得する。また、言語聴覚士の役割を理解する。	教科書、配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習施設で実施しているリハビリテーションを調べ、施設について、評価、訓練などについて学習する。</li> <li>・実習日誌に1日の流れと、学んだことを記載する。</li> </ul>
		各コマにおける授業予定	見学実習⑥		